



IEEE Electron Devices Society Kansai Chapter

EDS Kansai Chapter 主催 Award のガイドライン

-Japan Council Guideline に基づく-

2008年9月24日制定 大村泰久

2022年7月15日改定 安藤友一

1: IEEE EDS Kansai Chapter of the Year Award

・選考基準: Workshop は、前年度に IEEE 主催、共催、協賛国際会議、及び IEEE 刊行のデバイス技術関連論文誌に掲載された論文のうち、関西に拠点を置く大学、企業、公的研究機関の研究者が執筆したものの中から、特に興味深い内容の優れた論文を15件程度選択して実施する。こうして選択した論文の中から技術的インパクト或いは完成度の観点から最も優れていると判断された研究論文に関して、当該研究を主導したと判断される著者に授与する。

2: IEEE EDS Kansai Chapter MFSK Award

・選考基準: Workshop は、前年度に IEEE 主催、共催、協賛国際会議、及び IEEE 刊行のデバイス技術関連論文誌に掲載された論文のうち、関西に拠点を置く大学、企業、公的研究機関の研究者が執筆したものの中から、特に興味深い内容の優れた論文を15件程度選択して実施する。こうして選択した論文の中から、第一著者が刊行時点で大学在学中、もしくは post-Dr 研究員であった若手研究者（授与時点で33歳まで）に授与する。但し、Workshop 当日に本人が講演した場合に限る。

3: IEEE EDS Kansai Chapter IMFEDK Best Paper Award (Oral Presentation)

・選考基準: 若手口頭講演論文のうち、もっとも先進性に優れていると判断された論文の著者に授与する。

4: IMFEDK Student Paper Award (Poster Presentation)

・選考基準: 在学中の学生が第一著者である投稿論文の中から、論文内容の構成、新規性、発表態度、質疑応答内容について特に優れていると判断されたものに授与する。

(IEEE とは無関係の Award とする)

5: IEEE EDS Kansai Chapter Distinguished Service Award (特別功績賞)

・長年にわたり、電子デバイスの発展に大きな功績をおさめ、また EDS Kansai Chapter の運営に尽力した方に授与する。



各 Award の選定に関しては、以下の手順に従う。

1. 関西コロキウムワークショップ Award 選定

本ワークショップにおいて、以下2つの Award を選出する。

IEEE EDS Kansai Chapter of the Year Award

IEEE EDS Kansai Chapter MFSK Award

1-1 Award 候補の選出

各セッションリーダーは、母集団論文の中から各 Award の推薦候補をそれぞれ1件から数件を選び、推薦順位と推薦文を作成して、Technical Committee Chair に報告する。

1-2 Award の選出

Technical Committee Chair は候補の中から Award を決定し、Chapter Chair に報告する。

1-3 Award の決定

Chapter Chair が決定する。

補足：IEEE 会員であることを受賞要件とする。

補足：Equally contributed authors の場合は、当日の発表者1名に授与する。

補足：異なる団体から Award 授与を受けた場合でも本 Award は授与可能とする。

1-4 賞状フォーム

IEEE の冠と印影をつけ、サイナー：Chapter Chair とする。





2. IMFEDK Award 選定

本国際会議において、以下2つのAwardを選出する。

IEEE EDS Kansai Chapter IMFEDK Best Paper Award (Oral Presentation)

IMFEDK Student Paper Award (Poster Presentation)

2-1 Award 候補の選出

Award 候補は採点によって選出する。

採点は論文委員会によって以下の10点満点で行う。

== 10 : Excellent - strongly recommended for award

== 8 : Very Good - good for award

== 6 : Better than average - strongly accept

== 5 : Average - to be accepted

== 4 : Below average - can be accepted

== 1 : Very poor - to be rejected

論文委員会は Technical Committee メンバーで構成される。

採点はアブストラクト (査読点) とプレゼン/ポスター質疑 (オーラル点) のそれぞれで実施して、その合計点によって順位付けする。

2-2 Award の選出

採点結果 (= 査読点 + オーラル点) を元に、実行委員会で審議して選出する。

実行委員会は以下の8名で構成される。

- ① General Chair : Academia Committee Chair が担う
- ② Conference Chair: Chapter Chair が担う
- ③ Program Committee Chair: Academia Committee Vice Chair が担う
- ④ Program Committee Vice Chair: Industrial Committee Chair が担う
- ⑤ Program Committee Vice Chair: Technical Committee Chair が担う
- ⑥ Local arrangement & management:
- ⑦ Secretary:
- ⑧ Treasurer :

2-3 Award の決定

General Chair が決定する。

2-4 賞状フォーム





IEEE Electron Devices Society Kansai Chapter

Best Paper Award (Oral Presentation)

IEEE の冠、印影をつけ、サイナー: Chapter Chair とする。



Student Paper Award (Poster Presentation)

IEEE の冠はつけない。印影は IMFEDK 印をつけ、サイナー: Conference Chair とする。





3. IEEE EDS Kansai Chapter 特別功績賞 選定

IEEE EDS Kansai Chapter Distinguished Service Award として IMFEDK の時に、
賞状を授与する。

3-1 Award 候補の選出

Kansai Chapter の委員の中で、電子デバイスの発展に大きな功績をおさめ、
また長年にわたり、運営に尽力された方に感謝の意を込めて選出する。
Officer にて候補者を選出し、Chapter Chair に報告する。

3-2 Award の決定

Chapter Chair が決定 委員会で了解を得る。

3-3 賞状フォーム

IEEE の冠と印影をつけ、サイナー: Chapter Chair とする。





補足：Best Paper Award については IEEE 会員であることを受賞要件とする。

Student Paper Award については IEEE 会員である必要はない。

補足：Equally contributed authors の場合は、当日の発表者 1 名に授与する。

補足：異なる団体から Award 授与を受けた場合でも本 Award は授与可能とする。

補足：論文採択に関しては以下の通り明記する。

採択の基準

採点者全員が 4 以上であること

(一人でも 3 以下があると Reject とする)

盗用・剽窃に対するクロスチェックを実施すること

採択の決裁

採択の可否は Program Committee Chair が決裁する。

(付記)

最終的な論文採択の権限は決裁者が持つ。

決裁者は採択基準に基づいた結果を覆すことのできる権限を持つ。

補足：本 Award ガイドライン(2022 年 1 月 17 日改定版)は JC COC に準拠して定められています

改定履歴

2008 年 9 月 24 日制定	大村泰久
2009 年 1 月 30 日改定	大村泰久
2010 年 4 月 12 日改定	大村泰久
2022 年 1 月 17 日改定	上田尚宏
2022 年 7 月 15 日改定	安藤友一

